

高校生がつくった「橋梁模型作品」
Web表彰式について、規模を縮小し開催します。
(福島県沖を震源とする地震発生のため)

令和3年2月16日、高校生橋梁模型作品発表会の「Webを活用した表彰式」の開催を予定しておりますが、2月13日に福島県沖を震源とする地震が発生したことを考慮し、下記のとおり規模を縮小し開催することとします。

関係6機関（実行委員会）の出席者を事務局等のみとし、予定していた表彰式のライブ中継を中止します。

※「高校生橋梁模型作品発表会」：

未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの体験（楽しさ、創意工夫）を通じて、橋の知識の習得とともに、社会を支える基盤となる橋等の土木構造物への理解を深めて頂くことを目的に開催しています。

Web表彰式（規模を縮小して開催します）

日時：令和3年2月16日（火）13：30～14：30

方法：①「入賞各学校（生徒の皆さん）」と主会場の「東北技術事務所大会議室（実行委員会）」をWeb上で接続し開催 ※主会場に模型を展示
※ 予定していたライブ中継は中止します。

内容：・入賞者発表（最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、入賞）
・入賞者（生徒の皆さん）のあいさつ
・審査員長の講評 東北学院大学工学部 武田 三弘 教授

- ※ ・余震等の状況によりWeb表彰式を中止する場合があります。
・申し訳ありませんが会場の都合により一般の方の入場はできません。
・ホームページ ・作品の発表：HPで公開中（全30作品）
・入賞者の掲載予定：2月16日（火）16時～

東北技術事務所HP：<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/rl/index.html>

【問い合わせ先】

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局

東北地方整備局 東北技術事務所 施工調査・技術活用課内

住所：多賀城市桜木3丁目6-1 電話：022-365-8047

東北技術事務所 施工調査・技術活用課長 宇野賢一

高校生がつくった「橋梁模型作品」 「Web表彰式」で最優秀賞等を発表します

「高校生橋梁模型作品発表会」は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの体験（楽しさ、創意工夫）を通じて、橋の知識の習得とともに、社会を支える基盤となる橋等の土木構造物への理解を深めて頂くことを目的に開催しています。

今年度（第19回）の発表会は、従来の「会場における発表会」形式に替えて、「Webを活用した表彰式」形式で開催いたします。

東北地方で学ぶ高校生から昨年度を上回る30作品（20校）の応募があり、その中から最優秀賞等の各賞を表彰式にて発表します。

Web表彰式

日時：令和3年2月16日（火）13：30～14：30

方法：①「入賞各学校（生徒の皆さん）」と主会場の「東北技術事務所大会議室（実行委員会）」をWeb上で接続し開催 ※ 主会場に模型を展示

~~②表彰式の様子（Web上の画面）をライブ配信~~

ライブ配信URL https://www.youtube.com/channel/UCqo_XEo2oNvs9BpGqse-TYw

内容：・入賞者発表（最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、入賞）

・入賞者（生徒の皆さん）のあいさつ

・審査員長の講評 東北学院大学工学部 武田 三弘 教授

- ・取材の皆様はマスクの着用をお願いします。
- ・申し訳ありませんが会場の都合により一般の方の入場はできません。
- ・ホームページ
 - ・作品の発表：HPで公開中（全30作品）
 - ・入賞者の掲載予定：2月16日（火）16時～

東北技術事務所HP：<http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/kyoryomokei/r1/index.html>

【問い合わせ先】

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局

東北地方整備局 東北技術事務所 施工調査・技術活用課内

住所：多賀城市桜木3丁目6-1 電話：022-365-8047

東北技術事務所 副所長

大友 武彦

東北技術事務所 施工調査・技術活用課長

宇野 賢一

第19回（令和2年度）高校生「橋梁模型」作品発表会

Web表彰式 開催概要

◆目的

高校生「橋梁模型」作品発表会は、未来の技術者である高校生を対象に、橋の模型づくりの体験（楽しさ、創意工夫）を通じて、橋の知識の習得とともに、社会を支える基盤となる橋等の土木構造物への理解を深めて頂くことを目的に開催しています。

平成14年度から実施しており、今回で19回目の開催となります。

◆概要

(1) 申し込み状況

今年度は、東北6県の土木系の学科がある高等学校20校から30作品の応募がありました。

作品の申し込み期間： 令和2年7月20日 ～ 令和2年9月30日

作品の提出期限： 令和3年1月15日

(2) 審査

昨年度までは、一次審査（審査員の投票）及び二次審査（一般投票・プレゼンテーション・表彰式）で審査を行っておりましたが、今年度はコロナ禍を踏まえ一次審査（以下、「審査会」）のみで各賞を決定し、二次審査に替えて「Web表彰式」を開催します。

1月28日に審査会を開催し、7名の審査員により「構造物としての安定した外観」「出来映え」「アイデア・デザイン」の視点で審査が行われ、入賞者（13作品、12校）へ連絡しました。賞の内容は下記「Web表彰式」で発表します。

(3) 「Web表彰式」

日時： 令和3年2月16日（火）13：30～14：30

方法：①「入賞各学校（生徒の皆さん）」と主会場の「東北技術事務所会議室（実行委員会）」をWeb上で接続し開催 ※ 主会場に模型を展示

~~②表彰式の様子（Web上の画面）をライブ配信するYouTubeチャンネルのURL~~

~~（東北技術事務所HPの高校生橋梁模型作品発表会にバナー等を掲載）~~

~~https://www.youtube.com/channel/UCqo_XEo2oNvs9BpCqsc-TYw~~

都合によりライブ配信は中止となりました。

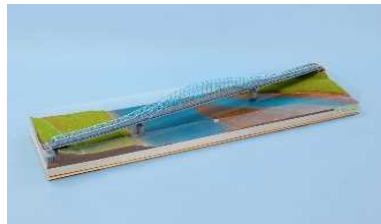
- 内容：
- ・入賞者発表（最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、入賞）
 - ・入賞者（生徒の皆さん）のあいさつ
 - ・審査員長の講評 東北学院大学工学部 武田 三弘 教授
- | | | 副賞 |
|---------|---------------|-------|
| ・最優秀賞 | 1点 | 3万円 |
| ・優秀賞 | 2点 | 2万円 |
| ・審査員特別賞 | 3点 | 1万5千円 |
| ・入賞 | 7点 | 1万円 |
| ・材料費補助 | 全作品 | 5千円 |
| ・参加者全員 | ジグソーパズル、蛍光ペン等 | |

- (4) ホームページによる作品の発表、入賞者の掲載（東北技術事務所HP）
- ・作品の発表 ：HPで公開中（全30作品）
 - ・入賞者の掲載：2月16日（火）16時～（Web表彰式終了後）

第19回 高校生「橋梁模型」作品発表会 入賞作品一覧（13作品）



青森県立弘前工業高等学校
コオロギバシ
こおろぎ橋



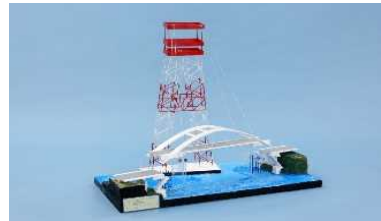
岩手県立一関工業高等学校
キタカミオオハシ
北上大橋



仙台市立仙台工業高等学校
コオロギバシ
こおろぎ橋



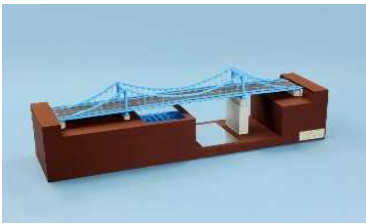
宮城県黒川高等学校
アレクサンドル3セイキョウ
アレクサンドル3世橋



宮城県小牛田農林高等学校
ケセンヌマオオシマオオハシ
気仙沼大島大橋



宮城県石巻工業高等学校
シンキョウ
神橋



秋田県立秋田工業高等学校
キヨスバシ
清洲橋



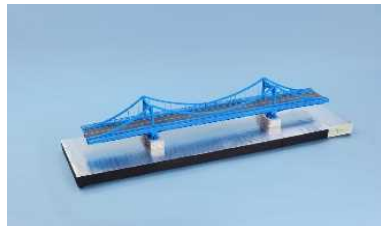
秋田県立横手清陵学院高等学校
チクゴガワショウカイキョウ
筑後川昇開橋



秋田県立能代工業高等学校
ヒジリバシ
聖橋



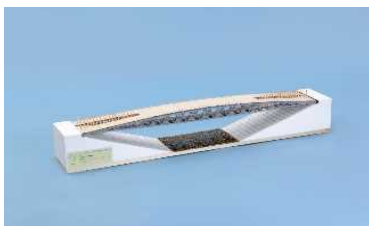
山形県立山形工業高等学校
インフィニット・ブリッジ



創学館高等学校
キヨスバシ
清洲橋



創学館高等学校
タマルバシ
田丸橋



福島県立二本松工業高等学校
ナカバシ
中橋

※この表は都道府県コード順・各県毎の申込順に記載しております。